

第20回サイコロロジー研究会

主催 : 日本レオロジー学会 サイコロロジー研究会

日時 : 2018年11月30日 (金) 13:30~17:00

場所 : DIC株式会社 本社2F 大会議室No.3

(正面入口に入って右手の階段で2Fに上り、右手の喫茶コーナー脇の通路を奥に進んで下さい)

住所 : 〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20 ディーアイシービル

アクセス : JR東京駅 八重洲中央口より徒歩5分 または 東京メトロ日本橋駅 B1出口より徒歩2分

定員 : 約50名 (基本は先着順ですが、場合によっては懇親会に参加する方を優先させていただきます)

プログラム :

13:30-14:30

1. それゆけレオロジー ~化粧品製剤開発におけるレオロジーの応用~

(クラシエ) 中川 泰治 様

レオロジーとは物質の変形や流動を扱う学問である。様々な粘弾性を有する化粧品の製剤開発を行う上で、その概念を理解すると視野が大きく広がるであろう。本講演では、処方開発者の視点で化粧品製剤開発に必要なことを中心にお話したい。測定自体の意味やどのような測定をすると何が分かるか等のベーシックなことから、実際の製剤開発時に安定性評価、感触創造、製造方法検討等へ応用した例も紹介する。

14:35-15:35

2. 分子感性工学への提案

(ロレアル) 中尾 好子 様

心地よさを与え、繰り返しつかっていただける化粧品とは、どういうものなのかを理解するために消費者インタビューおよびそれらの物理特性の測定を行ってきました。しかしながら、化粧品開発においては、この手法は、製品特徴の理解および処方スクリーニングにとどまり、根本的な処方イノベーションには、繋がりません。処方イノベーションを起こすには、その物理特性を与えているよりミクロな化学的性質の解明が必要となってきます。

本発表では、消費者と製品の相互作用によって生じる現象を巨視的スケールだけでなく、分子レベルで理解し、よりシャープに感性に影響を与える因子を捉えていくという分子感性工学という概念を紹介する。

~~~~20分休憩~~~~

15:55-16:55

### 3. 毛束状態での摩擦計測による髪の風合い評価

(ミルボン) 古田 桃子 様

頭髪化粧品には洗浄等の基本機能はもちろんのこと、髪の見え目や手触りに対する好ましい作用とそれに対する科学的な裏付けが求められている。実際、毛髪繊維一本としての物性評価の手法は多々確立されているが、手触りとして感じる風合い変化とは必ずしも一致しないのが現状である。本講演ではこのような課題を解消するべく、毛束の性質を直接捉える新規摩擦計測デバイスを用いた事例を紹介する。

## 懇親会 (予定) :

17:20-19:20

場所 : PRONTO 八重洲日本橋三丁目店

住所 : 東京都中央区日本橋3-13-5 KDX日本橋313ビル1F TEL : 03-3242-3760

※ なお、懇親会は参加希望者が少ない場合、中止することもございます。

## 参加費：

研究会参加費：3,000円（学生 1,000円）

懇親会参加費：3,000円（学生 2,000円）

問い合わせ・申し込み先：資生堂グローバルイノベーションセンター アドバンストリサーチセンター 那須 昭夫  
〒224-8558 横浜市都筑区早渕 2-2-1

TEL: 070-3859-1905, E-mail: [akio.nasu@to.shiseido.co.jp](mailto:akio.nasu@to.shiseido.co.jp)

## 研究会会場



DIC 株式会社 本社 2F  
大会議室 No.3



## 懇親会会場



PRONTO  
八重洲日本橋三丁目店  
(DIC から徒歩数分です)